

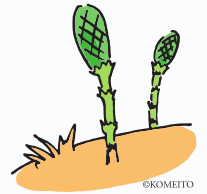


さんがい 三階メール



市議会報告

新型コロナ感染症の克服・ 市民の方々に安心と希望を！ 3月定例会・代表質問の要旨



今なお世界各地で新型コロナウイルスが猛威を振るい混乱が続いています。わずか一年余の間に、これほど世界が一変するとは誰も予想していなかったのではないのでしょうか。数多くの命と健康の喪失に加え、経済的・社会的な困窮の影響が世界各国、同時に広がったことでは、今までに経験したことのない規模の「災害」であります。そのためにも次年度においては、新型コロナ感染症の克服と経済回復や生活再建への対策を全力で取組み、市民の皆様々に安心と希望を届けなければなりません。

この感染症で亡くなった家族は勿論のこと、まずは生活が困難となり喪失感を抱えている方の苦しみを、取り除く必要があります。そのためには行政が市民一人ひとりに寄り添い、細部に至るまでの対応が必要となります。「誰一人取り残さない。」その気概を持ち市職員の皆様には一丸となって対応していただきたい。そのことをまず要望いたします。

● ワクチン接種を万全に！

ワクチン接種は十分な人員体制と分かりやすい情報発信・コールセンターの充実を要望。さらに障がい者や移動困難者の方への対応が必要です。

市長答弁：全庁を上げた体制やコールセンターの人員の充実、また困難な方への対応も検討していきます。

※多摩市ワクチン接種コールセンター

042-313-7003 ・AM9時～PM5時

● 生活支援が急務！

生活支援や事業者への支援金や補助金が増えました。大切なことは、必要とする人に支援や情報が的確に届くことです。さらに申請を待つのではなく行政から積極的にお知らせを送付するなどプッシュ型の取組みやアウトリーチによる取組みが必要です。

市長答弁：ご指摘の通り、情報が届くよう多様な方策やわかりやすい情報発信につとめます。

● コロナ禍の長期化に懸念。

長期化するにつれ、職の解雇や雇い止め、企業倒産の増加が懸念されます。就労のマッチングや市民の優先雇用等の雇用対策や、企業への相談体制の強化・融資などの「長期的」な支援が必要です。

市長答弁：中長期的な視点は大事。相談事業の充実・事業活動の支援では市独自の支援も実施します。雇用のマッチングも展開したい。

- 地球温暖化問題、市民全員が関われる事業展開の要望。
- 災害時、避難要支援者の「避難支援個別計画」の充実を。
- デジタル社会に向け、いわゆる「IT弱者」への対応が必要。
- 新たな子育て施設「パルテノン多摩に整備される子どものエリア」充実に向けて。
- 公共施設へ軽微なサテライトオフィスの設置を。
- GIGAスクールの充実と学校行事の動画配信を要望。

多摩市のために
全力投球！



多摩市議会議員

三階 みちお

市議会・トピックス

● ワクチン接種会場を視察

ワクチンの集団接種会場となる「リンクフォレスト(鶴牧)」を視察しました。幾つかその場で指摘をしましたが、実際に開始しないと分らない事が多いのが現状です。

集団接種の会場は主要3駅、
ヴィータ関戸公民館(水・木・土・日)
ベルブ永山公民館(水・木・土・日)
リンクフォレスト(土・日)
リンクフォレストへは多摩センター駅
より送迎バスが巡回します。

集団接種開始後に体制を整え
各地域の診療所等で個別接種が
始まります。



● 多摩市の LINE リニューアル

多摩市公式LINEアカウントがリニューアルされ、便利な機能・情報発信を開始しました。私は議会において、今やLINEは多くの市民が利用しており情報発信に利用すべきと訴え実現に至りました。

情報漏洩の問題が報道されましたが
国の判断で許容にいたりました。

※LINE→「友だち追加」で
「QRコード」を選択 → QRコードを読み取る



● 永山日医大病院の建替え

市立病院でないにしろ、多摩市の基幹病院である日医大病院。老朽化が激しく建替えが予定されています。

実際にこのような救急対応の大型病院の経営状態は全国的にも悪く、日医大病院も同様であり、コロナ対応でさらに厳しい状況です。

そのようなことで日医大病院から多摩市に建替え支援の要望がありました。コロナ禍で対応等が延期されましたが、今後どの程度の支援をするのか議論が必要です。

是々非々の関係となり市民の皆様の理解と病院との良好な関係を築くため努力してまいります。

● 「市民活動交流センター 及び多摩ふるさと資料館」の開館

東永山複合施設の閉館と、多摩市に多く点在する文化財の整理に伴った施設の開館となります。

旧北貝取小学校の廃校舎をリニューアルし半分を貸室に、半分を郷土資料館となります。

貸室は予約で借りられ、資料館は予約なしに見学が可能です。

工事と指定管理者が議決され、来年4月のオープン予定です。地域活力の一助を願うところです

公明党・トピックス

● 低所得の子育て家庭に給付を／生活費貸付特例続けよ 公明党、首相に緊急提言

公明党は3月15日、菅義偉首相に対し、新型コロナ感染拡大の影響を踏まえた「追加の生活支援・雇用対策についての緊急提言」を申し入れました。菅首相は「あうんの呼吸で対応したい」と答えました。

● 緊急提言のポイント

- 子どもの数に応じ給付金支給
- ひとり親家庭の自立支援強化
- 無利子の特例貸し付けを延長
- 雇用支援強化へ職業訓練充実
- 女性の貧困問題の実態を把握

公明提言が反映
政府緊急閣議決定



● 緊急支援対策のポイント

- 低所得の子育て世帯に子ども一人当たり5万円給付
- 住民非課税の場合「総合支援資金」の返済免除
- 就労・職業訓練に取組むひとり親世帯へ住宅支援
- 求職者支援訓練の受講者倍増(5万人)
- 女性支援事業を行うNPO等を助成

さん がい

多摩市議会議員

三階 みちお

市政の事や相談、その他何でも、
ご意見をお聞かせ下さい。

問い合わせ：多摩市豊ヶ丘5-1-7-305

TEL: 090-1408-5743

Eメール: m123gai@s5.dion.ne.jp

